

## 第7部 創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちをつくる

### 第7部—第1 生涯学習の推進

#### 2 図書館活動

##### I 基本的な考え方

###### ● これまでの取り組みと課題

三鷹市立図書館は、「みたか子ども読書プラン 2010」に基づき、はじめての絵本(ブックスタート)事業や乳幼児から青少年を対象にした各種おはなし会など様々な事業を行ってきました。また、高齢者や障がい者に対しては、大型活字本の購入やテープ図書のデイジー化などとともに、これらの事業を支える人財の育成にも積極的に取り組んできました。さらに、すべての基盤となる図書館システムには、IC タグを導入して ICT 化を積極的に進め、貸出、返却、及び予約を自動化し、利用者の利便性を飛躍的に向上させるとともに、南部図書館みんなみの開館や市立図書館開館 50 周年事業をきっかけに図書館サポーターを養成し活動の場づくりを進めています。

これからの図書館は、どの世代にも対応できる地域の情報拠点としての機能と、読書や交流のスペースを備えた協働と交流の拠点であることが求められています。そのためには、図書館機能と情報交流の場の拡充を中心とした利用者サービスの一層の向上をめざしてコミュニティ・センター図書室との連携を積極的に推進する必要があります。また、新しい時代に対応した図書館とするため、ICT の進展に合わせたサービスの向上を図るとともに、読書相談サービスや広報活動とそのための人財の育成などの様々な課題への対応も必要になります。

###### ● 施策の方向

超高齢化や ICT の進展などにより変化する公共図書館への市民ニーズ並びに社会の要請に対応し、今後の図書館の運営の方向性を明確にし、サービスの確実な進展を図るために、「図書館基本運営方針(仮称)」を策定します。

また、図書館としての基本サービスの向上を進めるとともに、コミュニティ・センター図書室との連携によるサービス網の拡充、ホスピタリティの高い滞在・交流型施設への転換、図書館サポーター活動の充実などを推進します。さらに、図書館システムを更新し利便性の向上に努めるとともに、電子書籍への対応の検討や地域資料のデジタル化を含む図書館資料の充実を図ります。あわせて、新たなニーズの対応に向けた職員の人財育成に取り組めます。

##### II まちづくり指標

協働指標	計画策定時の状況(平成 22 年度)	前期実績値(平成 26 年度)	中期目標値(平成 30 年度)	目標値(平成 34 年度)
図書館の利用者数	996,849 人	936,886 人	1,000,000 人	1,005,000 人

図書館の1年間の延べ利用者数を示す指標です。この利用者数には、三鷹市及び近隣(武蔵野市、小金井市、西東京市、調布市、杉並区、世田谷区)の在住、在勤、在学の方を含みます。今後、南部図書館みんなみの蔵書拡充、コミュニティ・センター図書室との連携及び移動図書館の活用による図書館サービス網の再編などにより利用者数の拡大を図ります。

行政指標	計画策定時の状況(平成 22 年度)	前期実績値(平成 26 年度)	中期目標値(平成 30 年度)	目標値(平成 34 年度)
図書館の資料数	674,346 点	822,061 点	900,000 点	1,000,000 点

図書館の基本となる蔵書その他の資料点数を示す指標です。様々な世代の読書ニーズに対応するため、コミュニティ・センター図書室との連携、図書館資料のデジタル化や配信型の視聴覚資料の導入などにより資料点数の増加をめざします。

### Ⅲ 施策展開における協働と役割分担

- 市民、事業者・関係団体等の役割
  - ・市民は、読み聞かせボランティアや音訳ボランティア、図書館サポーターなどの活動に参画し、地域の読書環境の向上のために図書館と協働します。
  - ・住民協議会は、図書館とコミュニティ・センター図書室との連携に際し、関係部署と必要な協議を行います。
- 市の役割
  - ・市は、図書館資料の点数及び内容の充実と施設の改善を図り、ICTの高度化に対応する市民満足度の高いサービスを提供します。
  - ・市は、職員のレファレンス力など専門性の向上を図るとともに、各種ボランティアの養成を進めるなどの人財育成に努めます。
  - ・市は、図書館とコミュニティ・センター図書室との連携に際し、必要により設備の導入や人財の活用を図ります。
  - ・市は、開館時間の延長に関して、民間委託の手法も検討します。

### Ⅳ 施策・主な事業の体系

◎:主要事業 ※:推進事業

#### 1 計画等の策定・改定と推進

(1)「図書館基本運営方針(仮称)」の策定と推進	◎ ①「図書館基本運営方針(仮称)」の策定と推進
(2)「みたか子ども読書プラン2022」の改定と推進	◎ ①「みたか子ども読書プラン2022」の改定と推進

#### 2 読書相談サービスの充実

(1)読書相談サービスの充実	①市民ボランティア等に対する読書相談サービスの充実
	②インターネットによる読書案内などの広報活動の充実

#### 3 図書館施設の整備

(1)滞在・交流型をめざす図書館リニューアル	◎ ①滞在・交流型をめざす図書館リニューアル
(2)各図書館の施設・設備の改善	◎ ①本館及び東部・西部各図書館の適切な維持・補修

#### 4 図書館資料の充実

(1)図書館資料の充実	※ ①図書館資料の資料点数及び内容の充実、各館の特色ある図書館づくりの推進
	※ ②電子書籍の導入に向けた検討
	※ ③三鷹ゆかりの文化人関係図書 of 充実
	※ ④地域資料の充実とデジタル化
	⑤女性、平和、国際問題関係資料、外国語資料の充実
	⑥配信型の視聴覚資料の導入

#### 5 読書活動の推進

(1)講演会・展示会・広報活動等の展開	①講演会・展示会・広報活動等の展開
(2)市民団体との連携、活動支援	①地域文庫等との連携、活動支援
(3)図書館サポーター活動の充実	※ ①図書館サポーターの養成
	※ ②図書館サポーターによる地域での活動の推進

## 6 市民サービスの向上

(1)開館時間の延長	※ ①本館及び分館の開館時間の延長
(2)レファレンスサービスの充実	※ ①ホームページ等での各種レファレンスコンテンツの提供
	②レファレンス資料の充実
	③インターネットによるレファレンス・システムの活用
	④情報活用力の向上のための講座等の開催
	⑤職員のレファレンス力向上のための研修の充実
(3)障がい者・高齢者サービスの充実	※ ①図書の配達サービスの実施
	※ ②利用困難者へのサービスの検討
	③デージー図書の充実
	④音訳ボランティアの育成の充実
	⑤大型活字本等の充実
(4)児童サービスの充実	※ ①乳幼児向けサービスの充実
	※ ②こどもカウンターの充実
	※ ③読書環境の充実
	※ ④ヤングアダルト向けサービスの充実
(5)人財の育成	※ ①図書館司書の活用と研修の充実
	※ ②「みたか・子どもと絵本プロジェクト」との連携の強化
	③まちづくり三鷹と連携したビジネス支援の充実
(6)図書館システムの更新	※ ①図書館システムの更新
	※ ②情報通信技術 (ICT) の進展に対応するサービス提供の検討

## 7 推進体制の整備

(1)図書館サービス網の再編	◎ ①コミュニティ・センター図書室との連携
	◎ ②移動図書館の活用
	◎ ③下連雀図書館の廃止
	④東京都立図書館をはじめとする公立図書館との連携
(2)学校図書館との連携	①学校図書館との連携
	②地域開放の推進
(3)「星と森と絵本の家」との連携	①「星と森と絵本の家」との連携
(4)関係団体等の連携	①公益財団法人アジア・アフリカ文化財団との連携
	②学校法人杏林大学をはじめとする大学図書館との連携

## V 主要事業

### 1-(1)-① 「図書館基本運営方針(仮称)」の策定と推進

超高齢化社会の到来や情報通信技術 (ICT) の高度化等の時代の変化に対応し、公共図書館が果たすべき機能と役割を明確にし、確実な進展を図るため、「図書館基本運営方針(仮称)」を策定・推進します。図書館法の規定に基づく「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」において策定と公表に努めるものとされている「図書館の基本的な運営の方針」を兼ねるものです。

	計画期間(平成 34 年)の目標	前期達成状況 (26 年度末)	中 期				後期(31~34)
			27	28	29	30	
「図書館基本運営方針(仮称)」の策定と推進	策定、推進			策定	推進		→

1-(2)-① 「みたか子ども読書プラン 2022」の改定と推進

子どもたちが、様々な機会と場所で本と出会い、感動を覚え、知る喜びを体験できるよう、子どもの自主的な読書活動を支援し、読書に親しむ環境整備を推進するために策定した、「みたか子ども読書プラン 2022」を改定・推進します。

	計画期間(平成 34 年)の目標	前期達成状況 (26 年度末)	中 期				後期(31~34)
			27	28	29	30	
「みたか子ども読書プラン 2022」の策定と推進	策定、推進	推進	改定	推進			→

3-(1)-① 滞在・交流型施設をめざす図書館リニューアル

建設から 30 年を経た各施設を改修するに当たり、市民参加型ワークショップを開催し、現在の市民ニーズに合致するホスピタリティの高い滞在・交流型施設にリニューアルするため、閲覧スペース改修などを検討します。

	計画期間(平成 34 年)の目標	前期達成状況 (26 年度末)	中 期				後期(31~34)
			27	28	29	30	
滞在型・交流型施設をめざす図書館リニューアル	魅力ある滞在型・交流型図書館			検討	改東修部	検討	本館・西部

3-(2)-① 本館及び東部・西部各図書館の適切な維持・補修

老朽化した図書館施設・設備の長寿命化のため、三鷹市公共施設維持・保全計画 2022 と連携して、年次計画的に実施していきます。また、改修期間におけるサービス提供の継続方法について検討します。

	計画期間(平成 34 年)の目標	前期達成状況 (26 年度末)	中 期				後期(31~34)
			27	28	29	30	
本館及び東部・西部各図書館の適切な維持・補修	施設・設備改修工事実施	一部改修	検討	検討	改東修部	検討	本館・西部

7-(1)-① コミュニティ・センター図書室との連携

7-(1)-② 移動図書館の活用

7-(1)-③ 下連雀図書館の廃止

コミュニティ・センター図書室について、図書館所蔵図書の検索・予約・貸出・返却機能を持たせ、かつ分館と同様に配送網に加えるなどの図書館との連携を検討し推進するとともに、下連雀図書館の廃止に伴い、移動図書館の巡回ステーションの配置を見直し、図書館サービス網の再編を図ります。また、移動図書館の活用方法を検討し、新たな地域へのきめ細かなサービスの展開をめざします。

	計画期間(平成 34 年)の目標	前期達成状況 (26 年度末)	中 期				後期(31~34)
			27	28	29	30	
コミュニティ・センター図書室との連携	コミュニティ・センター図書室との連携	協議	検討	準備	実一施部		→
移動図書館の活用	移動図書館の活用	方針検討	検方討針	整車備両	運用		→
下連雀図書館の廃止	下連雀図書館の廃止	準備	準備	廃止			

## VI 推進事業

### 4-(1)-① 図書館資料の資料点数及び内容の充実、各館の特色ある図書館づくりの推進

各図書館の図書館資料の資料点数及び内容の充実を図るとともに、コミュニティ・センター図書室や学校図書館とのサービス網の確立により、市民の利便性の向上を図ります。また、各図書館は、資料収集方針に基づき、特色ある図書館づくりを推進します。

### 4-(1)-② 電子書籍の導入に向けた検討

公共図書館向け電子書籍サービスの動向を見守り適時の導入を図るとともに、地域資料の公開について検討し推進します。また、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスに参加し、同館デジタル化資料(絶版等の理由で入手困難な資料約 138 万点)の閲覧・複写ができるようにします。

### 4-(1)-③ 三鷹ゆかりの文化人関係図書の充実

#### 4-(1)-④ 地域資料の充実とデジタル化

地域資料及び三鷹ゆかりの文化人関係の資料について、収集・整理・保存体制を強化し、資料の充実を図ります。また、地域資料についてデジタル化を進めます。

### 5-(3)-① 図書館サポーターの養成

#### 5-(3)-② 図書館サポーターによる地域での活動の推進

図書館サポーターの活動を各館に拡大するとともに、内容の充実を図り、市民の協働と交流の活動により図書館活動の充実を図ります。

### 6-(1)-① 本館及び分館の開館時間の延長

図書館サービス網の再編とともに、図書館サービスの拡充を図るため、本館及び分館の開館時間の延長を検討します。

### 6-(2)-① ホームページ等での各種レファレンスコンテンツの提供

市民の学習・調査活動への個別のレファレンスサービスに加えて、資料別の利用案内やホームページでの調査事例の公開など、市民が自分で資料や情報を探すための環境整備を進めます。

### 6-(3)-① 図書の配達サービスの実施

#### 6-(3)-② 利用困難者へのサービスの検討

図書館の利用にさまざまな理由で困難がある市民へのサービスを検討し、図書館サポーター等のボランティアの協力も得て推進します。

### 6-(4)-① 乳幼児向けサービスの充実

#### 6-(4)-② こどもカウンターの充実

乳幼児向けおはなし会等を充実し、親子の絆を深め、本に親しめるよう図書の紹介や提供に努めます。また、こどもカウンターの充実により、子どもの本に関する質問に対応し、子どもの読書活動の支援に努めます。

### 6-(4)-③ 読書環境の充実

図書館が、乳幼児から高齢者までのあらゆる世代が心地よく過ごし、かつ新たな「知」に出会える場であるよう環境の充実を図ります。

6-(4)-④ ヤングアダルト向けサービスの充実

「ヤングアダルト(中学生・高校生)世代」に図書館をより多く利用してもらうため、「みたかとしょかん図書部!」の活動やPOP大賞など、ヤングアダルト世代に向けた取り組みの充実を図ります。

6-(5)-① 図書館司書等の活用と研修の充実

レファレンスサービスの充実など市民の読書活動を支援するため、図書館司書等の活用を図るとともに、図書館司書資格の取得など、専門的職員の養成や研修の充実を図ります。

6-(5)-② 「みたか・子どもと絵本プロジェクト」との連携の強化

「みたか・子どもと絵本プロジェクト」の人財育成との連携を強化し、地域におけるボランティア活動を支援します。

6-(6)-① 図書館システムの更新

6-(6)-② 情報通信技術(ICT)の進展に対応するサービス提供の検討

図書館システムを更新し、利便性を向上させ市民満足度の高いサービスを提供します。また、ICTの進展に対応する新たなサービスを研究し、導入を検討します。

## **Ⅶ 関連個別計画**

- ・生涯学習プラン 2022
- ・教育ビジョン 2022